

トップメッセージ

皆様に「いきいき」を お届けできる企業であり続けたい。

宝酒造のマザービジネスである酒造りは、穀物という自然の恵みをもとに、微生物という自然の働きによって造り出されます。私どもは豊かな水ときれいな空気といった自然環境があるおかげでビジネスを行うことができます。そのため、当社には古くから自然を大切にする気持ちが受け継がれており、その気持ちを「自然と社会と人間との調和」という企業理念として制定したのは四半世紀以上前の1985(昭和60)年のことでした。

当社の社会貢献活動も、自然を大切にすることから始まっています。1979(昭和54)年に始まったカムバック・サーモンキャンペーンでサケを川に戻す市民運動を支援したのを皮切りに各地の運動を支援、1985(昭和60)年には公益信託TaKaRaハーモニストファンドを設立して地域での自然保護活動を継続的に支援しています。

また当社が事業を展開する上で避けて通ることができない空容器問題にも積極的に取り組み、「4R活動」として、一升びんなどの古くからのリユースシステムを利用しながら、新たな環境配慮型商品の開発も進めています。

企業の社会的責任とは、社会の一員として、事業活動を通じて、社会に貢献していくことだと考えております。当社の事業で申し上げるなら、国内にとどまらず、海外も含めて、消費者の方々が求める、高品質でおいしい商品を開発・生産し、提供することです。それによって、当社が行動規準で掲げている「消費者のいきいき」が実現できると考えております。そのために、商品の企画段階から、原料調達、製造、物流を経て消費者の皆様が召し上がるまでのすべての段階で確実な品質管理ができる体制を築き、また常に品質を高めていくべく、グループをあげて取り組んでおります。

この報告書では、さまざまなステークホルダー(利害関係者)を想定し、それぞれのステークホルダーごとに社会的活動をまとめています。この報告書を通じて当社の考え方や活動をご理解いただき、またご意見を承ることができれば幸いです。

宝酒造株式会社
取締役社長

大宮 久



企業理念

自然との調和を大切に、発酵やバイオの技術を通じて
人間の健康的な暮らしと生き生きとした社会づくりに貢献します。

行動規準

消費者のいきいきは、私のいきいき —すべての行動は消費者の視点からスタートします—

1. パートナーと協力し、自ら率先して仕事の質を高めます。
2. いつも「なぜ？」と問いかけ、変革をすすめます。
3. 自身と誇りにあふれるプロをめざし、スキルアップに努めます。
4. ユニークな発想で、摩擦を恐れず議論します。
5. 情報感度を磨き、目標に向かって迅速にチャレンジします。
6. 自己の言動に責任をもち、法・社会倫理を守り、自然との共生に取り組みます。